

| 主要項目 | 当直長 (当直副長) | 操 作 員 (中操) |
|--|--|--|
| <p>1. 原子炉自動スクラム</p> <p>2. タービントリップ</p> | <p>1. 原子炉自動スクラム確認</p> <p>2. 原子炉スクラム並びに地震発生及び現場へ退避ページング放送</p> <p>3. 当直員の所在確認指示</p> <p>4. MSIV状態確認</p> <p>5. 原子炉スクラム後の処置操作指示</p> | <p>1. 発生警報及び運転パラメータを確認し、プラント状況把握に努めるとともに「地震後の原子炉施設保安確認および地震状況報告実施要領」に基づき処置を行う。</p> <p>2. ページングにて全作業員へ地震発生及び現場からの退避を周知する。</p> <p>3. 原子炉が自動スクラムしたことを下記項目により確認、報告</p> <p>(1) 警報 「REACTOR AUTO-SCRAM CHANNEL A」 「REACTOR AUTO-SCRAM CHANNEL B」</p> <p>(2) 表示灯 全制御棒炉心状態表示器(1)全挿入 ㊟ ランプ「点灯」 全制御棒炉心状態表示器(2)スクラム ㊞ ランプ「点灯」 システム状態表示 全制御棒全挿入 ㊟ ランプ「点灯」</p> <p>(3) スクラム排出容器I/Iドレン弁, 排出ヘッダベント弁「閉」</p> <p>(4) APRM 指示「減少」 SRNM/APRM/RBM 記録計 (905 750-10B/C) SRNM/APRM 記録計 (905 750-10A/D)</p> <p>4. MSIV (内, 外)「全開」又は、「全閉」確認、報告 (1) 表示灯 ㊞ ランプ「点灯」又は、㊟ ランプ「点灯」</p> <p>5. 原子炉モードスイッチ「RUN」から「SHUT DOWN」へ「手動切替」実施、報告</p> |
| <p>3. 所内電源切替</p> | <p>6. 所内電源切替確認</p> | |

| 当 直 副 長 (現場) | 備 考 |
|---|--|
| <p>1. 発電機出力「減少」確認, 報告 (1) 発電機出力 GEN POWER 指示計 (907 EI-3)</p> <p>2. 発電機出力「約100MWe」にてタービン「手動トリップ」実施</p> <p>3. タービン・発電機「トリップ」確認, 報告 (1) 警報 「GENERATOR LOCKOUT REL OPERATED」 「VACUUM TRIP #1 OPERATED」 (2) MSV 「閉」 (3) CV 「閉」 (4) ISV 「閉」 (5) IV 「閉」 (6) 抽気逆止弁 「閉」 (7) M. SJAE A 空気入口弁 (MOV-E-3A) 「閉」</p> <p>4. 発電機しゃ断器 [O-11] 「トリップ」確認, 報告 (1) 表示灯 ④ランプ「点灯」</p> <p>5. 所内電源「切替」確認, 報告 (1) 6.9KV 起変受電しゃ断器「投入」 [1A-1A, 1B-1] (2) 6.9KV 所変受電しゃ断器「開放」 [1A-2B, 1B-2]</p> | <p>警報の確認が完了するまで 「LAMP ACKNOWLEDGE」ボタンを押してはならない</p> <p>現場にて被災した当直員は、安全な場所に避難後、あらゆる通報手段を用い中操へ安否状況連絡を行う。また、負傷者の対応は、中操への連絡及び設備パトロール時発見において対応する</p> <p>タービン第一段圧力が原子炉出力30%相当以上のときにタービンをトリップさせた場合、PLRポンプ(A, B)はトリップする</p> <p>開度指示計の読みにて各弁の全閉を確認する</p> <p>事故時の状況判断は単一の計器だけにたよらず、複数個以上の計器により、総合判断する</p> <p>所内切替後の6.9KV 1S, 2SB母線の負荷を確認する</p> <p>ATWS インターロック</p> <p>L-L (-148 cm) ———— ARI 原子炉圧力高 (7.41MPa) ———— 動作 原子炉圧力高高 (8.00MPa) ———— PLR トリップ</p> |

22-1A-1-2

| 主要項目 | 当直長(当直副長) | 操 作 員 (中操) |
|------|---------------------------|---|
| | 7. 警報確認, 指示計, 記録計監視を指示 | <p><以下, 事故時運転操作手順書 第1章1-1「原子炉スクラム」の項参照></p> <p><地震発生後, 津波が発生した場合は事故時運転操作手順書 第22章22-2「津波発生」の項参照></p> <p><地震により外部電源が喪失した場合は事故時運転操作手順書 第22章22-1「大規模地震発生(E)外部電源喪失の場合の項参照></p> |

| 当 直 副 長 (現場) | 備 考 |
|--|---|
| <p>6. 界磁しゃ断器「トリップ」確認, 報告 (1) 表示灯◎ランプ「点灯」</p> <p>7. 発電機断路器[R-11]「手動開放」実施, 報告 (1) 表示灯◎ランプ「点灯」</p> <p><以下, 事故時運転操作手順書第1章1-1「原子炉スクラム」の項参照></p> <p><地震発生後, 津波が発生した場合は事故時運転操作手順書 第22章22-2「津波発生」の項参照></p> <p><地震により外部電源が喪失した場合は事故時運転操作手順書 第22章22-1「大規模地震発生(E)外部電源喪失の場合の項参照></p> | <p>(地震情報の確認)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生日時 ・震源地 ・各地の震度 ・津波警報等 <p>「地震後の原子炉施設保安確認 および地震状況報告実施要領」に 基づき地震区分に応じた設備パト ロールを実施する</p> |